

「ハウレンソウ」緊急時環境放射線モニタリング（緊急調査）結果概要

平成 24 年 4 月 16 日
園 芸 課

1 調査の経過

平成 24 年 4 月 6 日採取の福島市産ハウレンソウから 520Bq/kg の放射性セシウムが検出されたことから、県産ハウレンソウの安全性を確認するため、出荷者を対象にハウレンソウの緊急時環境放射線モニタリングを実施した。

また、原発事故時、特に、水素爆発以降の昨年 3 月から 4 月頃には場で使用していたトンネルビニルの再利用が原因の一つと考えられたため、併せて「農業用被覆資材」再利用の有無の確認も行った。

2 調査対象

県内生産のハウレンソウ出荷者
(福島市産を除き、現在出荷中のもの)

3 分析月日

平成24年 4 月12日（木）～ 4 月15日（日）

4 調査結果

(1) 放射性セシウム検査結果

検査点数		検出せず ～ 100Bq/kg 以下 基準値超過			最大値
3 5 9 点		3 2 9 点	3 0 点	0 点	9 9 Bq/kg
露地	1 9 7 点	1 7 1 点	2 6 点	0 点	9 9 Bq/kg
施設	1 6 2 点	1 5 8 点	4 点	0 点	1 1 Bq/kg

※ 99Bq/kg 検出のハウレンソウは桑折町産で、原発事故時使用のべたがけ資材を再利用していたことを確認した。

(2) 事故時使用等「農業用被覆資材」の再利用調査結果

	合 計	べたがけ	トンネルビニル
事故時使用等	1 1 件	7 件	4 件

※事故時使用等（昨年 3 月から 4 月頃には場で使用していた、若しくは屋外で保管していたもの）のべたがけを再利用したハウレンソウの放射性セシウムは 99Bq/kg 以外では 2 件検出した(7.6Bq/kg、6.2Bq/kg)。
※トンネルビニルを再利用したハウレンソウの放射セシウムは 4 件とも検出せず。